

～～第8089回～～

鎌倉ウォーク

～H28.12.18～

浜松駅始発6:20の新幹線にて小田原駅まで行き、東海道本線に乗り換え、さらに大船駅から横須賀線に乗り換え、北鎌倉駅へは8:30に到着した。朝早くの到着の為か駅周辺は静かであった。駅前で準備体操を行い出発した。横須賀線沿線の道に沿って道路を行き、鉢の木看板の所から登山道に入った。葛原岡・大仏ハイキングコースである。なだらかな小道は、日本的庭園を備えた家々が点在しており、文化的な古風な雰囲気を漂わせていた。広葉樹林の中を歩いていくと、「こなら」などの木はすっかり葉を落としていたが、所々楓の紅葉がまだ残っていた。都会のハイキングコースらしく、小道はしっかり踏み固められて歩きやすかった。30分もすると葛原岡神社に到着した。休憩用の木のテーブルには草花がさいてあり風情を感じさせた。このハイキングコースは歴史的な遺跡が数多くあった。途中、源頼朝像を見学し、銭洗弁財天でお金を洗い金儲けを祈願した。出発から2時間ほどしたら、また車道に出た。鎌倉に入る主要な道路だけあって車の行き来が多かった。その先は、高德院の大仏さんがあり、見学することにした。ここで、静岡葵支部の人達に会った。静岡から鈍行を乗り継いできたらしい。少し休憩の後に土産物や食堂などの並んだ町並みを行った。この町並みの食堂で昼食を取った。お昼近くになって人通りは多く、外人さんの姿も多かった。長谷駅から江ノ電に乗って江ノ島駅まで行き、江ノ島を散策することにした。江ノ島までの歩道橋は人がいっぱいであった。特に若人が多かった。古い話であるが、小説「太陽の季節」の雰囲気を想像させた。江ノ島の八坂神社への階段は急であり、喘ぎながら登って行った。島の頂上は公園になっていて、ここも多くの人で賑わっていた。焼きたてのタコせんべいやえびせんべいをほおばり、のんびりした時を過ごした。遠く富士山や伊豆の山々も望まれた。その後、江ノ島駅まで戻り、JR藤沢駅に出て、東海道本線を浜松まで戻ってきた。のんびりした山行であった。

参加者：9名

天 候：晴れ

地 図：鎌倉

コースタイム：浜松駅 620++小田原駅 727++大船駅++北鎌倉 830…葛原岡神社 900…銭洗弁財天 945…高德院（大仏）1040…長谷駅++江ノ島駅…八坂神社…江ノ島頂上…江ノ島駅++藤沢駅 1433++浜松 1814

記録：浜松支部 T. I